

12月定例会に
提出した

意見書

(要旨)

(1)～(3)は賛成多数でそれぞれ可決し、国等関係機関へ提出しました。(4)～(12)は否決しました。

(1)豚コレラの早期終息に向けた緊急かつ具体的な対策を求める意見書

平成30年9月に国内で26年ぶりに発生した豚コレラは、この1年間に14万頭を超える殺処分が行われるなど甚大な被害をもたらしている。

また、感染地域も、養豚の主要産地を擁する関東圏まで広がるなど、さらなる広域化の様相を呈している。これは、豚コレラ対策が新たな局面に入ったと認めざるを得ない。

よって、飼養豚へのワクチン接種を速やかに進めるとともに、ワクチン接種豚の円滑な流通について、取引価格の下落や風評被害が生じないように、あらゆる手段を講じることなど3項目について、緊急かつ具体的な取り組みを政府に強く求める。

(2)核兵器廃絶のため、日本政府が積極的役割を求める意見書

2017年7月に採択された核兵器禁止条約は、核兵器について、破滅的な結末をもたらす非人道的な兵器であり、国連憲章や国際人権法などに反するものと断罪した。核兵器は、歴史上初めて明文上も違法なものと

なり、開発から製造、使用、威嚇に至るまで、核兵器にかかわるあらゆる活動を禁止し、抜け穴を許さないものとなっている。あわせて、同条約は、核保有国の条約への参加の道を規定するなど、核兵器完全廃絶への枠組みを示すとともに、被爆者や核実験被害者への援助を行う責任も明記され、被爆国民の切望に応えるものとなっている。

また、同条約の調印国は79カ国、批准国は33カ国となり、発効に必要な条件(50カ国)の3分の2を数えている。

本会議、委員会の日程をお知らせしています

市役所本庁舎の掲示板、高知市ホームページで本会議、委員会の開催日程をお知らせしています。

《高知市議会事務局の連絡先》

【電話】 823-9400(直通)

【FAX】 823-9350

【メールアドレス】 kc-260100@city.kochi.lg.jp

議会に対するご意見・ご要望をお寄せください。

よって、被爆国として核兵器全面禁止のために真剣に努力するあかしとして、核兵器廃絶へ積極的な役割を果たし、核兵器禁止条約に署名し、批准することを政府に強く求める。

(3)あおり運転に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書



令和元年8月、常磐自動車道で、男性が執拗なあおり運転を受けて車を停止させられ、容疑者から顔を殴られる事件が発生した。また、平成29年6月には、東名高速道路で、あおり運転を受けて停止した車にトラックが追突し、夫婦が死亡している。こうした事件、事故が相次ぐ中、あおり運転をはじめとした極めて悪質、危険な運転に対して、厳正な対処を望む国民の声が高まっている。

警察庁は、平成30年1月に通達を出し、道路交通法違反のみならず、危険運転致死傷罪や暴行罪等のあらゆる法令を駆使して、厳正な取り締まりに取り組んでいるが、あおり運転に対する規定がなく、防止策の決め手

とはなっていない。よって、社会問題化しているあおり運転の根絶に向け、安全、安心な交通社会を構築するため、あおり運転の規定を新たに設け、実効性のある法改正を早急に検討することなど3項目を政府に強く求める。

(4)内閣総理大臣主催、桜を見る会疑惑の徹底究明を求める意見書

(5)災害時の避難所となる学校体育館へのエアコン整備促進へ特段の措置を求める意見書

(6)日米貿易協定、RCEPなど国際的経済連携協定の内容とその影響の公表を求める意見書

(7)働く場での暴力、ハラスメントを禁止する国際条約の早急な批准を求める意見書

(8)パリ協定の早期批准に関する意見書

(9)全ての子供によりよい幼児教育・保育の無償化の実現を求める意見書

(10)加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書

(11)75歳からの医療費窓口負担の

2割化を実施しないことを求める意見書

(12)スマート農業の実現による競争力強化の加速を求める意見書



編集後記

「仮議場には、大変お世話になりました」と、田鍋剛議長が全議員の思いを代弁して閉会となった今定例会。5年間、本市の重要案件について侃々諤々の議論をし、勇退や厳しい選挙の襁褓による議員交代があるなど、数々の思い出が詰まった仮議場でした。新議場は、旧庁舎の議場の壁板を議長席の背面に使用するなど、過去に学び尊い思い出をつなぐ議場になっています。この新議場で、私たちは、責任ある議論を展開してまいります。(議会広報委員)

高知市議会だよりがアプリで読めます!

無料アプリ
マチイロ